

第6回伊勢市郷土資料館基本計画策定委員会 議事概要

〔日 時〕 令和6年7月19日（金）午後1時30分～3時00分

〔会 場〕 いせ市民活動センター 北館2階 会議室A

〔出席者〕 <委 員>委員6名出席（1欠席）

<関係者>株式会社トータルメディア開発研究所

<傍聴者>1名

<事務局>情報戦略局次長、文化政策課長、同副参事、係員

〔議事概要〕

1. あいさつ

委員長あいさつ

2. 説明事項

・パブリックコメントの実施結果報告（資料1・資料2）

<事務局>

事務局より[資料1]と[資料2]の説明

<質問・意見と応答>

【誤字の指摘】

・資料1の5ページ、「末法思想」が字誤り。「末」ではなく正しくは「末」。

【展示の構成】

・市内の小学校の子どもたちが見学に来た際に、その学区の地域のことを勉強できるような常設展にする必要がある。

【語句の表現】

・資料2の16ページ、展示計画のところ「悠久の伊勢」のところを「伊勢の悠久」に修正とあるが、その下にある“(1)展示テーマ”「悠久の伊勢市の歴史」についても同じく修正するのか。

・「伊勢市の悠久」に修正すると、宇治山田市から伊勢市になって以降の歴史を指すことになり、悠久とは言えないのではないか。

・資料2の25ページ、「伊勢市年表」も宇治山田市が伊勢になってからの年表になってしまう。

・三重県総合博物館（MieMu）では、あえて「三重県」と言わずに「三重」と表現されている。三重県総合博物館の常設展示において、三重県という行政区画内の話とは別に、昔の自然を扱っているエリアでは、県境を超えて紹介する展示もあるため、三重に近いエリアとし

て「三重」という表現を使用している。

⇒「伊勢市」「伊勢」「郷土」の表記について考え直す必要がある。

基本理念のところは「郷土」で修正しないこととする。原文が市内とあるような表現をしているところは、明確に「伊勢市内」と置き換えても問題ないという認識で、再度改める。

【章立ての表現の差別化】

・資料2の19ページ、計画書そのものの章立てが1～5章で、その中にさらに展示構成の章立て1～7章が混在して分かりにくい。

⇒その改めとして、19ページ以降の展示構成に係る章立ては、ひし形に修正したが、それぞれ各所、その中の節の所、1-1とか2-1とか、そこは依然章立ての数字が残ってしまっているため、セットで修正の必要がある。

・第3章の章立ての表記を変更した場合、26頁のゾーニングも合わせて変更する必要がある。

・展示計画なので「章」という言葉は欠かせない。展示の中で「章」というのは共通言語で、それ以外のルールを作るとなると、できなくはないが、結果的にどちらかがややこしくなる可能性がある。

⇒表示の仕方を考える必要がある。

【会館スケジュールと学芸員の配置】

・運営方式や学芸員について言及されている資料2の31ページの「開館スケジュール」について、運営方式の検討はハード的な話だと思いますが、実際中身についての検討はスケジュールのどのあたりに位置づけられるのか。

・本計画は、博物館としてフルスペックで盛り込んでいる。新しく人を採用ということがあり得るかわからないが、そういうことも検討するのならば早く方針を出すのが必要になってくるかと思う。

・旧資料館の条例は現在どうなっているか。

⇒廃止になっているため、新たな条例が必要になる。

・人を確保できないとひたすら時間外労働が発生しかねないため、盤石な管理体制を検討しなければならない。

【運営の外部委託】

・資料1の問9について、研究者などの資料閲覧、資料整理や台帳整理などについて外部委託の可能性もあるということで、外部委託というのは例えば学生や有識者を想定しているのか。

⇒専門業者に委託するのも選択肢のひとつであるが、ご意見いただいた通り、大学の方から協力をいただくのも折り合えば一つの案だと考えている。広く外部に協力を求める、という

意味で外部委託という言葉を使用している。

【新郷土資料館への人の誘導】

⇒資料館は2階になるため、人の誘導が必要。そのための良いアイデアはないか。

・1階にふらっと来た人を2階にいざなうのは難しい。資料館に来てくれるお客さんを増やすしかないということだと思う。

・建物の外壁に看板があると良い。企画展のポスターが大きく見えるような仕組みがあると、それを目的で来てくれるので、階段のところに案内を作っておけばよい。ただ1階を目的で来た人に、2階にもってというのは意識が違うから難しい。

・公共交通機関で来られる方に向けて、駅とかバスに案内のアナウンスを入れてもらったから、博物館に行こうという意識に繋がるかもしれない。

・建物北側にも看板があると良い。

・1階が暗いと閉館しているように見える。開館しているというアピールが必要。

3. 連絡事項

・今後の予定

<事務局>

8月	議会への報告（パブリックコメントの実施結果） 基本構想・基本計画の策定
9月～	建物改修設計、展示設計
令和7年度	建物改修工事、展示工事 開館